

## 新年にあたって



香川県商工会連合会

会長 篠原 公七

新年明けましておめでとうございます。

令和四年の年頭にあたり、會員の皆様方には、希望に満ちた新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、一昨年の春以降、猛威をふるってきた新型コロナウイルス感染症は、ワクチン接種の進捗等に伴い新規感染者数が大幅に減少しており、我が国経済は、正常化に向けた動きが拡大しつつあります。

しかしながら、中小・小規模事業者においては、飲食や観光関連業種を中心に事業継続や雇用維持など危機的状況が続いているほか、事業承継や人材の確保・育成、デジタル化の推進、経営革新など経営課題を抱え、さらに原油をはじめとする原材料や資材価格の高騰、オミクロン株による感染拡大懸念など経営を取り巻く環境は依然として厳しいものがあります。

このような中、商工会では、引き続き、新型コロナウイルス関連特別相談窓口において経営相談や持続化補助金・各種給付金等の申請支援に当たるとともに、事業者への巡回訪問を通じて経営課題を把握し、その解決に向けた提案型経営支援

に努めているところであり、今後、アフターコロナを見据えた新分野への展開や業態転換など事業再構築の取組みについても、より一層伴走支援していく必要があります。

県連といたしましても、コロナ特別対応型地方事務局での持続化補助金の円滑な審査・支払手続等に努めるとともに、事業者が抱える高度・専門的な経営課題に対して直接専門家を派遣するエキスパートバンク事業や経営改革サポート事業等を通じて、今後とも事業者支援に積極的に取り組んでまいります。

昨年、県連は創立六十周年の節目の年を迎えましたが、改めて原点に立ち返り、県内十五商工会と一丸となって組織と支援機能の強化を図るとともに、これまで以上に中小・小規模事業者の成長・発展と地域経済の活性化に向け、事業者にとって「なくてはならない商工会」を目指して尽力してまいり所存でありますので、引き続き、格別のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、會員の皆様方のご活躍とご繁栄をご祈念申し上げます、新春のご挨拶とさせていただきます。

## 年頭にあって



全国商工会連合会

会長 森 義久

新年明けましておめでとうございます。令和四年の新春を迎えるにあたり、謹んでお慶び申し上げます。

昨年は、一年延期となった東京2020オリンピック・パラリンピックが開催され、選手の皆様から、多くの勇気と感動をいただきました。一方、我が国経済は、コロナ禍の長期化により、極めて厳しい状況が続きました。とりわけ、地域の中小・小規模事業者の多くは、度重なる事業活動の制限で深刻な打撃を受け、その状況が今なお続いております。

ワクチン接種が加速化したこと等により、昨年秋季以降、全国的に新規感染者数が大幅に減少するなど、コロナ禍収束に向けた兆しが見え始めた反面、新たな変異株が急速に広まりつつあり、感染対策の継続が必要となっております。

こうした中、昨年十一月に開催した第六十一回商工会全国大会では、全国各地から二、〇〇〇名の商工会関係の皆様にご参集いただき、岸田総理大臣をはじめ数多くのご来賓のもと、「コロナ禍を乗り越えるための大型経済対策の早期実現」や「中小企業・小規模事業者支援の拡充」など、六項目について満場一致で決議しました。

この度の決議項目を実現し、コロナ禍という未曾有の危機を乗り越

越えるために、中小・小規模事業者の声を国等に届け、商工会組織一丸となって、きめ細やかな伴走型支援に全力を挙げて参ります。

また、喫緊の課題となっている事業承継について、日本政策金融公庫をはじめ他の支援機関等と連携して積極的に取り組むとともに、デジタル化への対応などにも、各事業者の状況に応じた支援体制を構築し、事業を推進していく所存であります。

昨年度は、実に二十八年ぶりに会員数が増加しました。これは、コロナ禍の中で商工会の役員が一丸となり、小規模事業者支援を通じて地域経済の下支えのために必死に努力を重ねたことに対し、評価をいただいた証であると感じております。

本年は、アフターコロナを見据え、「会員あつての商工会」であることを再認識し、地域に根差した唯一の経済団体として、地域で一層頼りにされる存在となるよう、私も全国商工会連合会会長としての責務を果たすべく邁進いたしますので、引き続き皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

終わりに、全国の商工会員の皆様並びに関係各位にとりまして、本年が大きく飛躍する年となり、明るい一年となりますよう心よりご祈念申し上げます。

# 新しい年を迎えて



香川県知事

浜田 恵造

明けましておめでとうございます。

香川県商工会連合会並びに各商工会の皆様方には、日頃から、小規模事業者等に寄り添いながら、経営相談、創業支援、新商品開発、販路開拓、婚活支援事業、観光振興など、活力と創造性あふれる事業活動を積極的に展開され、香川県経済の発展と地域の活性化に多大のご貢献をいただいております。深く感謝いたします。

新型コロナウイルス感染症への対応の長期化が経済活動や雇用に大きな影響を及ぼす一方、頻発する大規模災害、急激な人口減少と少子高齢化、デジタル化の加速、持続可能な開発目標（SDGs）への取り組みなど、内外の情勢が急速に変化する中、地方においては、時代の変化に対応し、自らの選択と責任に基づき地域の発展を進めていくことが求められています。

こうした中、香川県では、令和三年度から五年間の新たな香川づくりの指針となる「みんなであつ

るせとうち田園都市・香川」実現計画を策定いたしました。今後、この計画に基づき、香川づくりの三つの基本方針である「安全と安心を築く香川」、「新しい流れをつくる香川」、「誰もが輝く香川」に沿って、郷土香川の新しい飛躍を目指して全力で取り組んでまいります。

皆様方には、今後とも、魅力と活力に満ちた地域づくりにお力添えをいただきますようお願いいたします。

ところで、新型コロナウイルス感染症については、皆様方には、感染防止に御協力いただき、心から感謝申し上げますとともに、引き続き、感染防止対策の徹底に努めていただきますようお願い申し上げます。

本年が明るく希望に満ちた年となりますよう願っていますとともに、香川県商工会連合会並びに各商工会のますますのご発展と、皆様方のご健勝、ご多幸並びに交通安全をお祈りいたします。

# 令和四年新年の御挨拶



香川県議会議長

十河 直

新年明けましておめでとうございます。

香川県商工会連合会並びに各商工会の皆様方には、県内中小企業・小規模事業者の経営支援はもとより、県産品の振興や地域の活性化にも積極的に取り組んでいただき、心より敬意と感謝の意を表します。

さて、本県では、社会構造の変化や、経済活動のグローバル化、技術革新の進展などの課題に加え、新型コロナウイルス感染症の影響により、中小企業・小規模事業者は、極めて厳しい経営環境にあると認識いたしております。

県といたしましては、感染症の感染拡大防止と社会経済活動の維持・回復の両立に向けて、国や関係団体と連携しながら、厳しい状況に置かれている事業者の事業継続の支援に全力で取り組んでいるところであります。

このような中、国や県の補助金・給付金の申請支援や新たな販路の開拓等により、事業者の持続的発

展を支援しておられる皆様方に、改めて厚くお礼を申し上げます。県議会といたしましては、地域経済や雇用を支える中小・小規模事業者の事業継続に向け、様々な工夫や努力を続けておられる皆様の活動を今後とも全力で支援してまいります。

皆様方におかれましては、激動の時期ではありますが、小規模企業振興を担う地域総合経済団体として、お互いの協力・連携の下、本県経済の振興と地域活力の向上のために一層の御尽力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、香川県商工会連合会並びに各商工会の今後ますますの御発展と、本年が皆様方にとりまして、明るい年となりますことを心から祈念いたしまして、年頭の御挨拶いたします。

